

# 21世紀を生き抜く力を育てるために 実践しよう！「情報モラル教育」(磐周モデル)

校種	学年	目標とする姿	情報安全について	情報倫理について
小学校	低学年	正しく情報を発信するとともに情報社会の危険から身を守ることができる	<p>「自分のものには名前を書く」「人のものをとらない、こわさない」「ルールを守る」などの道徳的価値は情報モラル指導をしていく上での基盤であり、これらを低学年において指導した上に、発達段階に合わせた情報モラル指導が積み重ねられていく</p> <p>○子どもだけでインターネットを利用しない (JAPET ネット社会の歩き方「動画教材No.68 タブレットやスマートフォンでどんなもの?」 (JAPET ネット社会の歩き方「動画教材No.88 ペアレンタルコントロール」)</p> <p>○個人情報を守る (JAPET ネット社会の歩き方「動画教材No.11 住所や電話番号をおしえるのは慎重に」)</p> <p>○決められた利用の時間や約束を守る (文科省動画教材「⑩スマートフォンやタブレットの使いすぎ」)</p>	<p>○コンピュータやメディアを使う場合に決められたルールを守る。 (JAPET ネット社会の歩き方「動画教材No.50 “ウチら”のルールとわが家のルール」) (2年道徳「角がついた かいじゅう」)</p> <p>○みんなで決めた約束やきまりを守る (1年道徳「どうして こう なるのかな」「みんなが つかう ばしょだから」)</p> <p>○嘘をついたり、ごまかしたりしない (1年道徳「きんの おの」)(2年道徳「すてきな えがお」) (JAPET ネット社会の歩き方「動画教材No.69 おたがいさま」)</p>
	中学年	情報を正しく活用し、安全や健康を害する行動をしない	<p>○健康のために利用時間を決め、守る (3年道徳「やめられない」『じょうほうと向き合う』 インターネットにむちゅう) (JAPET ネット社会の歩き方「動画教材No.70 ネットゲームにのめりこむと」)</p> <p>○不審な情報を受け取ったり、困ったことがあったりしたら大人に相談する (JAPET ネット社会の歩き方「動画教材No.03 大人向けの情報に注意」)</p>	<p>○相手の気持ちを考えて情報発信する (文科省動画教材「⑬うまく伝わったかな?」) (JAPET ネット社会の歩き方「動画教材No.06 ネットで悪口は要注意」) (4年道徳「つまらなかった」『じょうほうと向き合う』 インターネット上のやり取り)</p> <p>○ルールやエチケットを知り、守る (4年道徳「このままにしていたら」) (3年道徳「かるた遊び」)(文科省道徳読み物資料「みんなのニュース係」)</p>
	高学年	情報を安全に活用するための知識・技術をもとに、適切に情報を選択し、責任を持って発信できる	<p>○情報を安全に活用するための知識技術を身につける (5年社会「情報化した社会と産業の発展」) (6年道徳「情報と向き合う インターネット上の権利」 国語「メディアと人間社会」)</p> <p>○適切に情報を選択する (文科省動画教材「③そのページ、確認しなくて大丈夫?」) (5年国語「言葉の意味が分かること」「あなたは、どう考える」「想像力のスイッチを入れよう」) (6年国語「情報 統計資料の読み方」「情報 目的に応じて引用するとき」) (6年国語「情報と情報をつなげて伝えるとき」)</p> <p>○自分の考えを明確に伝える (6年国語「みんなで楽しく過ごすために」)</p>	<p>○相手の立場に立って、責任を持って発信する (5年道徳「すれちがい」「あいさつって」「情報と向き合う インターネット上のマナー」) (5年国語「よりよい学校生活のために コラム 意見が対立したときには」「言葉 伝える表現を選ぼう」) (6年道徳「気に入らなかった写真」) (6年国語「伝えにくいことを伝える」) (文科省動画教材「⑨SNSへの書き込みの影響」)</p>
中学校	情報社会への参画において、ルール・法律を守る大切さを理解し、公共意識を持ち、適切な判断、行動ができる	<p>○ネット社会の光と影について理解し、安心・安全に使う (道徳、学活、保護者懇談会) (JAPET ネット社会の歩き方「動画教材No.06 「特定しました！」って正義ですか?」) (文科省リーフレット「ケータイ&amp;スマホ、正しく利用できていますか?」) (静岡県警察少年サポートセンター児童・生徒応援講座「非行・被害防止すくすくスクラム」)</p> <p>○情報に関する権利・法令について理解する(各教科) ※下は例示 音楽：知的財産権、肖像権 社会：著作権、プライバシーの権利、個人情報保護 技術：情報セキュリティ(コンピュータウイルス、不正アクセス、パスワードの大切さなど) 保健体育：心身の健康(ネット依存症) 美術：著作権、肖像権</p> <p>○エチケットや法令などに遵守した利用ができる</p>	<p>○インターネットやケータイの使用について、ルールやマナーの大切さを理解する (文科省動画教材「⑭コミュニケーションの取り方を見直そう」)</p> <p>○公共意識を持ち、適切な使い方ができる (3年道徳「言葉の向こうに」) (JAPET ネット社会の歩き方「動画教材No.09 うわさやデマを発信しない」)</p> <p>○情報社会に参画する意識を持ち、適切に判断する 技術：情報発信の責任について考える 道徳：「インターネットの正しい使い方」(H24 人権教育の手引き) 「知っていますか? 情報モラル」(H21 人権教育の手引き)</p>	
保護者向け		家庭にも啓発を行い、保護者の監督の下でインターネットやケータイを利用できるようにする(文科省動画教材「保護者のための情報モラル教室」)		

